

安堵町
ActiveDirectory サーバ等
機器調達仕様書

安堵町

令和 8 年 1 月

目次

| | | |
|------------|--------------|----------|
| 第1章 | 調達の概要 | 3 |
| 第2章 | 機器仕様 | 4 |
| 2. 1 | 機器調達に対する要件 | 4 |
| 2. 2 | 調達機器一覧 | 5 |
| 2. 3 | 詳細機器仕様 | 5 |
| 第3章 | 納入仕様 | 7 |
| 3. 1 | 機器納入に対する要件 | 7 |

第1章 調達の概要

(1) 背景

サーバ機器について導入から年数が経過しており、メーカーによる保守サポートが受けられなくなるため、新規機器の調達を行う。

(2) 業務内容

- ・本仕様書に記載されている機器を本町が指定する場所へ納品する。
- ・構築業務は含まれない。
- ・保守については、既設保守業者が実施するため、機器保守を引き渡すこと。
(詳細については第2章、第3章を参照のこと)

(3) 契約期間

契約締結日から、**令和8年2月27日**とする。

保守開始日は納品月の翌月以降とする。

(4) 守秘義務

受注業者は業務上知り得た情報を、本町の承認なく第三者に漏らしてはならない。

(5) その他

本仕様書内に記載されている事項について疑義がある場合は、協議の上決定することとする。

第2章 機器仕様

本町で調達する機器一覧及び仕様に関して以下に記述する。

2.1 機器調達に対する要件

- (1) 調達する機器仕様に関する要件は、本町が必要とする最低限の要求要件を示しており、機器性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には、落札者としての決定を取り消すこととする。
- (2) 調達する機器及びソフトウェアは、原則入札時点で製品化されているものとする。もし、入札時点で製品化されていない機器によって応札する場合には、技術的要件を満たすだけでなく、納入期限までに製品化され納入可能である旨を証明する書類を提出すること。
- (3) 本仕様書に記載されていない事項であっても、システムが正常に稼動するのに必要なものは落札者の責任で調達すること。
- (4) ソフトウェアに関して製品種類によるが、ガバメントライセンスもしくはアカデミックライセンスで調達することが可能である。

2.2 調達機器一覧

① サーバ機器

| 番号 | 機器名 | 数量 |
|-----|---|-----|
| 1-1 | ActiveDirectory サーバ | 2 台 |
| 1-2 | Windows Server 2025 Standard (16 コアライセンス) | 2 式 |

② 周辺機器

| 番号 | 機器名 | 数量 |
|-----|--------------------------------|-------|
| 2-1 | Windows Server クライアントアクセスライセンス | 140 式 |
| 2-2 | 無停電電源装置等 | 1 式 |
| 2-3 | ラックマウント型液晶ディスプレイ | 1 式 |

2.3 詳細機器仕様

- ・製品名指定のものは、原則その通りに従うこと。変更する必要がある場合は理由を提示し、本町の承認を得ること（金額的な理由は不可）。
- ・5年間とは、保守開始日から5年間とする。

(1-1) ActiveDirectory サーバ

○サーバ本体【2台】

- ・ラックマウント型のサーバであること。サイズは1Uであること。
- ・CPUは、インテル Xeon E-2488 3.2GHz 1P8C 相当以上の性能であること。
- ・メインメモリは、16GB 以上搭載していること。
- ・HDDは、

(1台目) SAS 接続／サイズ 2.5 インチ／300GB 以上×3 台／RAID 0、1、5、6、1+0、5+0、6+0、オンライン スペアをサポート／ホットプラグ対応であること。

(2台目) SAS 接続／サイズ 2.5 インチ／1.2TB 以上×4 台／RAID 0、1、5、6、1+0、5+0、6+0、オンライン スペアをサポート／ホットプラグ対応であること。

- ・DVD ドライブを搭載すること（外付不可）。
- ・LAN インターフェイスは、1000Base-T 対応のものを2ポート以上搭載していること。
- ・電源が冗長化されていること。
- ・障害発生時には、アラートメールを送信する機能を有すること。
- ・5年間のハードウェアオンサイト保守サービス（当日4時間対応／8時45分～17時30分受付相当）を附加すること。メーカーの直接対応によるものであること。

○ソフトウェア

- ・OSは、Windows Server 2025 Standard Editionであること。
- ・後述の無停電電源装置と連携して、停電時の自動シャットダウンを行うためのソフトを用意すること。

(2-1) Windows クライアントアクセスライセンス

- ・LG WAN系ネットワークの端末用に、WindowsServer2025 CAL（デバイス CAL）を140 ライセンス用意すること。

(2-2) 無停電電源装置【1台】

- ・ラックマウント型であること。
- ・APC Smart-UPS 1500 RM 2U LCD 100V相当品であり、前述のラックマウント型サーバー2台が停電時に自動シャットダウンできるように、ネットワークカードが搭載されていること。
- ・製品延長保証5年を付加すること。

(2-3) ラックマウント型液晶ディスプレイ

- ・液晶ディスプレイ、キーボード、マウス（トラックボールやフラットパッド等でも構わない）が一体になったものであり、ラックに収納できるものであること。
- ・ディスプレイは17インチ以上のTFT液晶であること。
- ・サイズは1Uであること。
- ・前述のラックマウント型サーバー2台と接続できるようにコンソールスイッチと接続ケーブルを用意すること。コンソールスイッチについては、16ポート（16台まで接続可能）のものにすること。
- ・動作保証や保守を考慮して、サーバと同一メーカーの製品であること。
- ・製品延長保証5年を付加すること。

第3章 納入仕様

3.1 機器納入に対する要件

- (1) 本調達に関して、設計・設定・設置・施工等に関する業務は一切含まれない。段ボール等の処分も含まない。
- (2) 調達機器については、本町が指定する場所に納品することとする（本町役場とは限らないので注意すること）。
- (3) 機器の納入時には、落札者が立ち会って員数の確認を実施し、確実に引渡しを行うこと。また納品書を提出すること。
- (4) 本調達からシステムが稼動するまで、調達機器に関する質問が本町からあった場合には回答すること。
- (5) システム本稼動時（保守契約開始時）までに初期不良が発生した場合は、落札者が窓口となって交換対応を行うこと。
- (6) 落札者は、落札後に納品機器の一覧表を提出し、本町と納品の段取りに関して打合せを実施すること。
- (7) 保守について
 - ・保守については、現行のネットワーク保守業者が継続して対応を行う。そのため、今回調達する機器の保守対応についても、その保守業者が行うことになる。落札者はシステム本稼動前までに各機器メーカーと調整し、落札者を介さずに保守が行えるようにすること（[本町] → [現行のネットワーク保守業者] → [各機器メーカー] の流れで保守契約の締結や保守体制が構築できること）。
 - ・システム本稼動前までに、各機器メーカーの営業窓口及び保守窓口の連絡先を、現行のネットワーク保守業者に提示すること。